

四月二十二日(月)湯川
渓谷下見。今年は例年に比
べ雪が少なく川の水量も少
なくて橋掛けの作業自体は

しやすかつた。この日は下見なので僧悟台方面の橋（馬返し橋）も確認したが年数が経つており丸太が痩



四月二十二日（月）二十四日（月）

せてきており架け替えが必要（途中に倒木もあり撤去）。天狗の庭まで登り翌週に向けて橋の仮設置のみ実施。

た。ただ、デボしている番線が少ない。それで屏風岩、荒龍岩、少くとも奇麗になりました。



材料運搬、三階滝分岐



馬返し橋、架け直し完了！



荒童岩下橋で作業中

市役所観光課から安達太良ビジターセンターで携帯トイレブースの運搬、設置作業をするので協力してもうえないかと連絡があり当会から私、□□副会長、□○さん、□□□□さん（体調不良でギャンセル）。作業協力をしてきました。当日は観光課から一名、当会から三名、環境省から一名、岳観光協会から二名、くろがね小屋管理人一名、ビジャターセンターから二名、一般登山者九名、記者一名の総勢二十名という大所帯での作業となりました。



安達太良ビジターセンターの写真集から

三月一日(三) 携帯トイレブース設置作業

設置作業



五月十二日福島民報記事



梯子設置作業中



山頂に設置した梯子、山開き当日の利用状況



設置完了（下部）



設置完了（上部、鎖は外した）



梯子運搬中

五月十六日（木）
山頂への「登り」はしご設置
報告・□□□□□

本日（十六日）、観光課、観光協会、□□さん、私で山頂に梯子設置にいきました。お昼から晴予報でした。梯原会長からメールで頂きましたが一日小雨で登山者は2名のみと作業はしやすかったです。山開きの日に一部残った作業を□□さんと実施する予定です。（十七日に梯原会長からメールで頂きました）。



屏風岩向

市都市計画課、観光課七名、当山の会三名で丸札を分担して九時三十分出発。登山道入口所定の木に一番札取り付け。前後に写真も撮ってます。精錬所跡で昼食としました。此処で□さんはより都合で先に下りてる。この先、一昨年に



六月七日（金）
湯川渓谷丸札道標設置
報告・□□□□□

六月七日（金）
報告・□□□□□

約五年ぶりとなる南小登山教室でコロナで三年間中止、開けて二年は悪天候で中止と、かなり久しぶりに実施する事ができました。当日、朝は天気があまり良くなく二本松市内から安達太良を見ると完全に雲に隠



ロープウェイ駅に急ぐ

なるのかと心配してました。それでおりもししかしたら奥岳まで行って中止なんて事になれるのかと心配してました。が、実際は登るにつれて天候がどんどん回復していく。山頂に着く頃には晴れ



山頂から下がる

刈払いしたこともありマイズルソウが咲き誇ってました。くろがね小屋少し手前に三十番を取り付けて作業完了。それぞれ感慨深く小屋を眺めての休憩。職員さん、お二方は初めてのコース。職員さん三人、□□さんと少し遅れて四時過ぎ無事駐車場に着きました。皆

スらしく、屏風岩、八幡滝さまお疲れさまでした。

六月七日（金）
一本松・南小登山ガイド
報告・□□□□□

松六時、途中友と合流、三号国道を米沢へ。マツタケブドウラインから豪士山登山口へ。途中十人位のグループ、又、道路の空地は車が何台か駐車している。郷士登山口には四、五台の駐車スペースしか無いので、心配していたが車は二台。ラッキーと思った。準備をしていると男性が釣り竿を持って下がって来た。話によると、今の時期は釣り客が多く入っているとの事。八時十五分入山。登山口の小川にも丸太橋が掛けられ安心だ。杉林過ぎるとジグザグの登りとなる。山ツツジを見ながら登る。約四十分位で岩場の見晴し良い所に出る。休憩を



し同様の新木材の中を登る。松林を過ぎると水止りに着く。最期の水場だが、ここにしたくない様だ。休憩しようとしたが虫が多く立ちはだかり、最期の休憩をしながら、ジクグザグを登ると豪士峰に出る。ここからの見晴らしは良、雪の飯豊山や朝日連峰など見る事が出来る。途中、私達を追い越した男性が下山してきた。風が強いので、下山して来たとの事。私達はこれから山頂へ向かう。棱線は雪が融けたばかりで、山の地面が見える。今まで、何回か来ていて、春山は初めて。秋が多くの山ブドウを取るのが楽しみ。今回初めての春山、秋とは違う楽しみがある。最期は急登、開けた平坦な山頂である。東方面には摺



五言二十九日

不忘山

上山方面、そして藏王、日
山、朝日、飯豊、吾妻山と
南東北三県を見る事が出来
る山頂である。一時間ほど
休み、午後一時下山、着い
た時は見えなかつた鳥海山
も月山と朝日連峰の間に見
る事が出来た。途中沢ワサ

ビなどを取り、三時には登山口へ下山、帰路 米沢で風呂に入り、六時三十分帰松。今回の目的はイワウチワの花だったのですが、既に花は終わり、残念だったが春山の眺望を楽しむ事ができ、良かった。

小さい様だ。弘法清水八時半、やつとシラネアオイを見る事ができた。休憩する。これから急登が続く。水溜石、九時十分休憩する。九時三十五分、最初のガレ場、峰桜が五分咲きくらいだ。不忘の碑、下のガレ場で初めて小桜ハイサンイチゲを見る。前回はここから下山した事がある。森林限界となり山頂下からは斑模様の南蔵王を見る事が出来、花も多くなっている。山頂十



陽のある場所

おめでとうございます

日本山岳遺産の横顔 あだたら山の会
山と渓谷 2024年7月号

標にて確認、長老湖より四
キメ、屏風岳より八キメ、
口トドケ、
と思つてゐる。

ン、休憩後カメラを持ち、小桜やシラネアオイを見、思ふ様に成ったが、今少し

時二十分、予定時間より少し早く着く。山頂では休憩場所を探すのが大変、いつもの場所も五、六人がいて、休む場所を見付け、昼食とする。昼食は私のワンランチ。ラーメンを食べ、山下の山行でこれが最後になってしまった。駐車場二時半、無事下山する事が出来た。今回の山行でこれが最後になってしまった。

六月六日、福島民報記事
から転載、二十日(木)参
観・撮影して来ました。

第七十八回、県総合美術展
〔県展〕
【洋画】佳作・県文化ズギ
「」局長賞

卷之三

メールだと有り難いので
す。が、手書きも歓迎、
AXも受信できます。

◆六月二十五日民報「みん」の広場」□□□□さん稿「ヨガに挑戦、さらに極めたい」。

◆六月十六日の登山教室、
実践安達太良山「西向き地
蔵訪問」、写真頂きました
が、報告頂いていないので

◆報作業終わったたら、行こう
先月も今月も、記事沢山下さい。
で貢多くなりました。今後も、写真・記事沢山下さい。
私はこんな山行しているんだ
という事を、他の会員に知らせて、仲間増やしましょ

い）。人間はともかく、山の植物どうなつているだらう。山開きに見たときは、シャクナゲは「裏年」、「リ

◆今年の気候、山開きが終わったら、すぐ真夏になってしまった。「酷暑」が来て「梅雨」がない(今、梅雨入りして



今年の
山開きばら手